

令和8年度 第2学年 美術科 シラバス

教科目標

|   |
|---|
| <p>(1) 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて追求し、創造的に表現する。</p> <p>(2) 豊かに発想し構想を練り、美術や文化に対する見方や感じ方を深めることができるようにする。</p> <p>(3) 美術へ関心を持って取り組み、愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p> |
|---|

評価の観点及び趣旨

| ① 知識・技能  | ② 思考・判断・表現  | ③ 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <p>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表現している。</p> | <p>・造形的な美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p> | <p>・美術に関する創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p> |

年間指導計画・評価計画

| 月 | 単元(題材)名<br>※【】内数字は配当時間  | 単元(題材)の目標、評価規準 |   | 観点ごとの評価場面<br>評価方法(評価資料)   |
|---|-------------------------|----------------|---|---------------------------|
|   |                         | 知識(知)          | 技能(技) / 発想・構想(発) / 鑑賞(鑑) / 表現に関する態度(態表) / 鑑賞に関する態度(態鑑)  |                           |
| 4 | オリエンテーション<br>【1】        | ③              | (態鑑) 新しい教科書を見ることで、2年生の美術の授業の予定と内容を把握し、創作意欲を持つ。  | 取り組みの様子                   |
| 5 | 絵画<br>アクリル画<br>【11】     | ①              | (知) アクリル絵の具の技法について理解している。<br>(技) 適する題材を自ら見つけ出し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表現している。               | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
| 6 |                         | ②              | (発) 適する題材を見つけ出し、表現の構想を練っている。<br>(鑑) 調和とバランスの取れた洗練された美しさなどを感じ取り、見方や感じ方を深めている。                      | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
| 7 |                         | ③              | (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。        | 取り組みの様子<br>授業カード<br>期末テスト |
| 8 | 鑑賞<br>ルネッサンス期の芸術<br>【1】 | ①              | (知) 作家の生い立ちや制作にかかわるその時代背景、作品の造形的な特徴を理解している。<br>(技) 作家に関する情報を意図に応じて工夫して表現している。                     | 鑑賞カード 作品<br>期末テスト         |
| 8 |                         | ②              | (鑑) 作家の作品の造形的な特徴を感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、特性などを考え、見方や感じ方を広げる。<br>(発) 構成や配色を工夫し、相手に伝わる表現になるように構想を練っている。 | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
|   |                         | ③              | (態鑑) 作家の作品の造形的な特徴や制作の背景を感じ取り、自分の考えを持って取り組もうとしている。   | 取り組みの様子 授業<br>カード 期末テスト   |
| 9 | 彫塑                      | ①              | (知) 制作するモチーフの特徴、素材を理解している。粘土の特性を理解し制作している。<br>(技) 立体作品の量感・質感などの特徴をもとに、美しさやバランスを意図に応じて工夫して表現している。  | 授業カード 作品<br>期末テスト         |

|    |                     |   |  |                           |
|----|---------------------|---|--|---------------------------|
| 10 | 塑像・粘土による表現<br>【13】  | ② | (発) 形や材質などの特徴をもとに主題を考え、表現の構想を練っている。<br>(鑑) 作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。                              | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
| 11 |                     | ③ | (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、材料の特徴を生かした表現の学習に取り組もうとしている。<br>(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、表現の工夫やおもしろさを感じ取る鑑賞の学習に取り組もうとしている。 | 取り組みの様子<br>授業カード<br>期末テスト |
| 12 | 鑑賞<br>伝統工芸<br>【1】   | ① | (知) 日本の伝統工芸に関する美術の表現や形式、歴史や風土などについて理解している。<br>(技) 作品の特色及び材料や用具を工夫して生かし、制作の順序を考え、見通しをもって表している。            | 授業カード<br>作品<br>期末テスト      |
|    |                     | ② | (発) 風土や作品に対する意味を理解し、わかりやすさと美しさの調和を考え、表現の構想を練っている。<br>(鑑) 美しさの調和や意味を感じ取り、表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。   | 授業カード<br>作品<br>期末テスト      |
|    |                     | ③ | (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、わかりやすく楽しい表現の学習活動に取り組もうとしている。<br>(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習に取り組もうとしている。   | 取り組みの様子<br>授業カード<br>期末テスト |
| 1  | デザイン<br>平面構成<br>【7】 | ① | (知) 秩序のある文様や構成が見る人に与える効果について理解している。<br>(技) 材料や用具の生かし方を工夫して、連続する構成を表している。                                 | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
| 2  |                     | ② | (発) 自然物の形や色の特徴などから主題を生み出し、美的感覚を働かせ、調和のとれた美しさを考えている。<br>(鑑) 秩序ある構成の造形的な美しさを感じ取り、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。      | 授業カード 作品<br>期末テスト         |
| 3  |                     | ③ | (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現の学習に取り組もうとしている。<br>(態鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい、自分の作品の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習に取り組もうとしている。    | 取り組みの様子 授業<br>カード 期末テスト   |

( 計 35 時間 )

#### 定期テスト範囲 (予定)

| 1 学期期末考査   | 2 学期中間考査 | 2 学期期末考査   | 学年末考査   |
|--|----------|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>平面構成</li> <li>鑑賞問題</li> </ul> | /        | <ul style="list-style-type: none"> <li>塑像・粘土による表現</li> <li>鑑賞問題</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>絵画技法</li> <li>鑑賞問題</li> <li>2年生で習ったこと</li> </ul> |

#### 学習上のアドバイス

#### 授業について

- 授業をよく聞き、その時間に与えられた課題についてよく考え、確実に取り組みましょう。
- 参考作品や友達の仕事でよいと感じたこと、また友達からのアドバイス等を自分の仕事に取り込んでいきましょう。
- アイデアスケッチ等では、絵だけではなく言葉でもメモをしてイメージを明確にし、仕事へと具体化していきましょう。
- 美術は、手間をかけて仕事を仕上げっていきます。面倒がらずに丁寧に仕事を進めていきましょう。

#### 家庭学習のアドバイス

- 仕事を作る上で資料が必要になる場合、授業に間に合うように準備をしておきましょう。

#### その他

- 日常生活の中で興味をもったものをじっくり見てみる。きれいだな、面白いな、好きだなと思ったことを気にとめておくことで発想力授業について広がります。